

4. 認知症ケアパス

認知症を発症したときから、生活機能障害の進行状況にあわせて、「いつ」「どこで」「どのような医療・介護サービスを受ければよいか」等、洞爺湖町の実情にあった標準的なケアの流れを決めておく（ケアパス）ことで、認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域のよい環境の中で暮らし続けることができる社会の実現を目指します。

